

青雲

別海町立中春別中学校



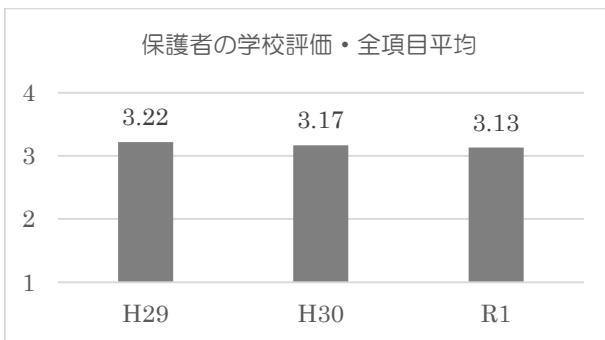
学校だより 第6号

令和元年8月30日 発行 校長 藤井 薫

二学期もよろしくお願いします。

□ 8月20日（火）に令和元年度の二学期始業式が行われ、無事にスタートすることができました。我々教職員・教育関係者にとっては二学期のスタートは大変重要な時期です。それは全国的に最も中高生の自死する頻度が高まるのがこの時期だからです。非常にデリケートで難しい時期である思春期の中でも、この二学期の始業式前後が、子ども達の最も心の揺れ動く時期でもあります。まず、は夏休み中を含め、大きな事件・事故もなくサポート教室に通っている生徒も含め全校生徒が無事に、二学期をスタートさせることができたことに安堵しております。

■ 夏休み前に実施しました今年度の第1回目の学校評価アンケートの結果がまとまりました。詳細については、後日、別紙にて各家庭に配布させていただきますが、概略としては以下の通りです。保護者の皆様の評価は、3.13と比較的高い



評価を頂いておりますが、経年変化では僅かに低下傾向にあります。しっかりと保護者の皆様のアンケート結果に示されたものを具体的な学校改善と授業改善に繋げて行きたいと考えております。

□ また、本日令和元年度の全国学力学習状況調査（中3：4月実施）の結果報告を別紙にて配

布致しました。今年度は初めて英語についての調査も行われましたが、報道等で皆様もご存知の様に、根室管内全体では例年以上に全国との差が広がるなど厳しい結果でした。（特に中学校）本校については、別紙に示している通り、国語と数学で全国平均以上となっておりますが、英語については課題の多い結果となりました。

全国学調の狙いはその後の「結果分析と対策」を日々の授業や家庭学習に活かしていくことで、各教科の先生方の考察に書かれている「結果分析と対策」をよく読んでいただければ幸いに存じます。本校としても後期に向けて更なる授業改善に努めていきたいと考えています

■ その全国学調の生徒質問紙の結果から、本校の改善された部分と課題は以下の通りです。
改善：「朝食を摂る」「先生方がほめてくれる」「将来の夢」は昨年度より大きく改善した。
課題：「自分には良いところがある」「決まりやルールを守る意識」「家庭学習」は比較的低評価です。特に家庭学習は顕著に低評価です。

□ 中春別学校区コミュニティ・スクール推進委員会（CS）が実施しました「目指す子どもの姿」のアンケートにつきまして、沢山の貴重なご意見を頂きましてありがとうございました。

中春別の子供達への願いを今後、CS推進委員会で熟議を重ね、ポスターやチラシなどで広く皆様方と共有し、保小中・地域全体で協力して中春別の子供達のためにより良い教育の実現を目指していきたいと考えております。

